

社会福祉法人

恩賜財団 済生会松山病院

〒791-8026 愛媛県松山市山西町880番地2
 [TEL] 089-951-6111 [FAX] 089-953-3806
<https://www.saimatsu-jr-resident.jp/>

応募連絡先

担当部署：臨床研修センター事務局 担当者：北川、長谷川
[✉ rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp](mailto:rinsyokensyu@matsuyama.saiseikai.or.jp)

少数精鋭・豊富な症例・実践主義

- 少人数ならではの密度の濃い研修ができます。
- 平日は外来や処置、病棟管理を行い、比較的ゆっくりとしたペースでじっくり勉強する時間もあります。
- 救急日は研修医が積極的にファーストタッチを行う、メリハリの利いた研修です。



【電車】伊予鉄郊外電車 高浜線「山西駅」より徒歩7分
 【バス】伊予鉄バス 三津ループ線「三本柳済生会病院前」下車すぐ
 【タクシー】JR松山駅より約15分、松山空港より約15分、松山観光港より約15分



● 病院データ

病床数 199床	医師数(研修医含む) 52人	初期研修医数 7人	指導医数 27人	外来患者数(1日平均) 521人
入院患者数(1日平均) 151人	救急外来患者数(年間件数) 6,534人	救急車搬送患者数(年間件数) 3,145人	年間手術数 1,256件	病床稼働率 76%

【開設年】昭和39年
 【開設者】社会福祉法人恩賜財団済生会支部愛媛県済生会
 【院長】宮岡 弘明
 【標榜科】内科／循環器内科／脳神経内科／外科／整形外科
 脳神経外科／麻酔科／放射線科／眼科／婦人科／
 泌尿器科／皮膚科／形成外科／リハビリテーション科



令和5年度の1年目研修医6名
 症例を豊富に経験できるのも少人数ならではの



救急ファーストタッチ
 研修医は指導医・上級医とペアでファーストタッチ

メッセージ

○院長



院長
 宮岡 弘明
 (鹿児島大学卒)

初期研修の2年間は約50年の医師人生の中でとても大事な期間です。この2年間は医師として歩む人生に大きな影響を与えます。将来どの診療科に進むにしても、済生会松山病院での初期研修により「医師としての人生」に自信を持つことができると思います。救急対応・診断能力向上・治療手技取得のいづれにおいても充実した時間をおくれるでしょう。ぜひ一度済生会松山病院に見学に来て、体験してください。

○指導医・プログラム責任者



副院長
 プログラム責任者
 村上 英広
 (愛媛大学卒)

済生会松山病院は松山市にある中規模急性期病院で、プライマリ・ケアと救急医療に特に力を入れています。年間約3,000台の救急車を受け入れており、指導体制も整えていますので、初期研修1年目から救急医療を十分習得することができます。また研修医育成セミナーや診療船による離島検診など、充実した研修ができるように病院全体で取り組んでいます。令和4年度には臨床研修病院としての適格性評価でエクセレント賞を受賞しました。ぜひ一度見学に来てください。

● プログラムの目的・特徴

目的	当院の理念「済生会精神に基づき地域の医療・保健・福祉の充実」の下、医師としての人格をかん養し、将来専門とする分野にかかわらず、医学及び医療の果たすべき社会的役割を認識しつつ、一般的な診療において頻繁に関わる負傷又は疾病に適切に対応できるよう、基本的な診療能力を身に付ける。
特徴	地域に密着した中規模病院の特殊性を活かし、日常頻繁に遭遇する病気に適切に対応する基本的臨床能力を身につけることができるよう、1次から2次救急まで地域の救急医療、急性期疾患及び終末期医療まで広範囲に渡った豊富な症例を経験することができます。また、当院は8日毎の救急輪番制にて当医療圏の2次救急も担っているため、初期臨床研修に必要な多くの救急疾患を経験することができ、2年間を通して一貫した細かな指導が受けられます。 外科研修では、一般外科以外に救急医療で遭遇する可能性の高い整形外科疾患、脳神経外科疾患を一定期間集中的に研修するため、プライマリ・ケアの修得には最適です。 研修医と指導医のレベルアップを目的に、年2回愛媛県内の済生会病院が合同で「愛媛済生会病院研修医育成セミナー」を開催し、症例検討会や全国的に有名な指導医による特別講演を行っています。また、毎年、済生会学会・総会に合わせて開催される全国の済生会病院1年目研修医が一同に会す「初期研修医のための合同セミナー」に参加し、本会の規模を実感するとともに歴史、理念を学習しています。

● 研修スケジュール

1年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	オリエンテーション	内科(一般内科)			内科(循環器内科)		救急科			外科	選択科	
	当院											
2年次	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	選択科	地域医療	精神科	産婦人科	小児科	選択科						選択科
	当院	外部医療機関				当院又は外部医療機関						当院

必修分野				その他の分野及び選択研修など	
内 科	24週以上	地域医療	4週以上	救急部門：整形外科、脳神経外科、麻酔科を各4週	
救 急	12週以上	精 神 科	4週以上	一般外来4週：2年間の並行研修（おもに内科、外科、地域医療で経験）	
外 科	4週以上	一般外来	4週以上	【選択科】当院の各診療科のほか、豊富な連携病院※の中から研修先を選択できます。 1年目、2年目あわせて46週の選択科を設けており、研修医一人ひとりのニーズに応える自由度の高いプログラムで 研修を進めていく中で将来の志望科が変わった場合なども、スケジュールを途中で変更することが可能です。	
小 児 科	4週以上	オリエンテーション	2週		
産婦人科	4週以上				
				※連携病院 甲状腺内科：野口病院（大分県） がん医療：四国がんセンター 救命救急：済生会千里病院 千里救命救急センター（大阪府） 全診療科：愛媛大学医学部附属病院、済生会今治病院、済生会西条病院	

● 募集要項

【予定人数】7名	【学会等】あり ※その他欄参照
【応募締切】第1回面接 締切 令和5年7月27日	【院内保育所】あり
第2回面接 締切 令和5年8月14日	【休暇】日曜・祝祭日、第2, 4, 5土曜 夏季休暇3日、年末年始休暇 有給休暇10日(2年目は11日) その他 特別休暇(結婚、喪服等)
第3回面接 締切 令和5年8月25日	【保険】健康保険、厚生年金 雇用保険 労災保険 医師賠償保険加入(個人加入：任意)
【選考試験】第1回 令和5年8月 4日(金)	【その他】研修医全員にiPad支給
第2回 令和5年8月21日(月)	院外研修：往復旅費、宿舎代全額支給 ICLS全員受講(受講料、テキスト代、交通費は全額病院負担)
第3回 令和5年9月 2日(土)	自己研鑽のための学会参加、資格取得などの参加費・旅費：年2回まで支給
【応募書類】①履歴書(指定様式なし) ②卒業(見込み)証明書	
③成績証明書 ④臨床研修申込書(指定様式はホームページからダウンロード)	
【研修手当】1年次：約508万円/年 2年次：約530万円/年	
※賞与・手当別	
時間外手当：あり 宿日直手当：あり 通勤手当：あり	
住宅手当：あり 最大5万7千円/月まで補助	

○研修医



2年次
 古殿 一樹
 (愛媛大学卒)

当院の魅力はオン・オフがはっきりした業務体制だと思います。8日に1回の救急日は研修医全員がファーストタッチに当たります。それ以外の日にはほぼ定時に帰宅し、自分の時間を過ごすことができます。指導医やメディカルスタッフの方々は優しい方ばかりで、研修医の疑問にすぐに答えてくれますし、多くの手技を経験することができます。種子島での地域医療や大阪での三次救急など、研修の選択肢が幅広いこともポイントです。



巡回診療船「済生丸」による離島検診